

学術大会報告

日時：平成29年9月22日(金)～9月24日(日)
場所：杜の都仙台



熱田 互 (東京都)

平成29年9月22日(金)～9月24日(日)、杜の都仙台において第47回公益社団法人日本口腔インプラント学会学術大会学会が開催され、当会からも多くの学会参加、発表が行われ、大変盛会となりました。

22日(金)は総会において、当会名誉会長であり、前日本口腔インプラント学会専務理事の相浦 洲吉先生が学会特別功労賞を授与されました。会場内から大きな拍手が沸き起こり、相浦先生のご功績の偉大さを改めて感じる機会となりました。

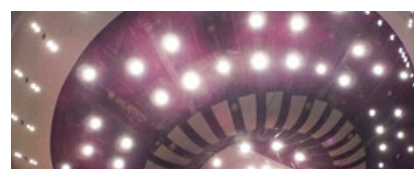
その後、専門医教育講演後に、日本インプラント臨床研究会の懇親会が、地元の有名料亭である東洋館にて執り行われ、懐石料理に舌鼓を打ちました。

セッションプログラムには、9月23日(土)は、シンポジウム座長として、井汲 憲治先生、田中 譲治先生、イブニングセミナー座長として田中 譲治先生、講師として若井 広明先生、木村 健二先生、9月24日(日)は認定・試験・編集委員会セミナーに講師として小倉 隆一先生がご登壇されました。

一般口演として、鈴木 佐栄子先生、岡 昌由記

先生、太田 広宣先生、藤田 陽一先生、小野 喜徳先生、半澤 昌也先生、甲斐 智之先生、水口 稔之先生、宇田川 宏孝先生、津川 順一先生、北山 徹先生、北村 英二先生、ポスター座長として笹谷 和伸先生、

ポスター発表として田中 翔先生、金子 泰英先生、関 啓介先生がご登壇されました。(御芳名はすべて順不同です。)



第 47 回 公益社団法人日本口腔インプラント学会学術大会

そして、僭越ながら私もポスター発表をさせていただきました。症例をまとめて発表をするということは、多くの方に意見をいただくことができ、とても勉強となりました。

今回の学会の大きなトピックスのひとつとして、厚生労働省と文部科学省から発出されている「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に基づき、倫理審査が変わることとなりました。学会発表自体も少し難しくなるようですが、比較等のない症例発表は、従来通り行うことができるようです。今後も学会発表を通じて研鑽を積んでいきたいと思いますので、ご指導賜れましたら幸いです。

ご参加された会員の皆様、大変お疲れ様でした。来年は大阪です。参加できなかった会員のみなさまもぜひ参加し発表して、当会を盛り上げていきましょう。

また、素晴らしい学会を企画運営された大会長はじめ関係者各位に感謝の意を表して報告とさせていただきます。

